

多様性の視点から考えるワークプレイス

JFMAユニバーサルデザイン研究部会 ダイバーシティ・セミナー2015

公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会(JFMA)主催ダイバーシティ・セミナー2013では、「グローバル人材時代のオフィス」、「女性が活躍できる働く環境」、「障がい者から見るオフィス」をテーマとしましたが、今年2015年は、「健康経営」、「障害者差別解消法」、「クリエイティブ企業」の3テーマで、各回4人の講師による12セッションを行います。Universal Design for Diversity Inclusion(多様性のためのユニバーサルデザイン)、ダイバーシティの時代に相応しいオフィス・ワークプレイスの在り方について、考えを深めるまたとない機会です。お誘いあわせご参加ください。

健康経営へのシフト 健康経営視点から再定義するワークプレイス

ワークプレイス、ダイバーシティ、ユニバーサルデザインをめぐるキーワード「健康経営」。

最近、注目されるWBS(ウェル・ビルディング・スタンダード)の動きと、LEEDとの連携など新たな潮流を探る。

- 日時:11月28日(土) 13:00-18:00
- 場所:イトーキ東京イノベーションセンター SYNQA会議室(銀座線京橋駅直結/相互館110タワー2F)
- 講演者
 - ・奥錬太郎(CBREアソシエイトディレクター)/世界で広がるウェル認証(Well Building Standard)
 - ・平松宏城(ヴォンエルフ代表)/グローバルなLEEDとWBSの連携の動き
 - ・高原良(イトーキUd&Eco開発研究室)/社員を健康増進にするオフィスとは
 - ・浅野健一郎(フジクラ健康経営推進室 副室長)/社員の健康増進支援は企業存続のための投資
- コーディネータ:高原良(イトーキUd&Eco開発研究室)

クリエイティブ企業のオフィスから学ぶ

個性的人材、クリエイターを活かす企業から学ぶワークプレイス

ダイバーシティに富んだ個性的人材が価値を生み出す企業事例から、イノベーションに資するワークプレイスの在り方を探る。

- 日時:12月12日(土) 13:00-18:00
- 場所:スクウェア・エニックス会議室(副都心線東新宿駅直結/新宿イーストサイドスクエア)
- 講演者
 - ・岡田大士郎(スクウェア・エニックス総務部長)/クリエイターの創造性を発揮させるワークプレイス
 - ・齋藤敦子(コクヨWORKSIGHT LAB.主幹研究員)/イノベーションを支えるダイバーシティと場のデザイン
 - ・平野隆(富士通デザイン株式会社チーフデザインディレクター)/多様性を重視したオープンイノベーションの場
 - ・上野美香(エバーノート株式会社 Director of Marketing and Communications)
/創造的な思考を後押しするワークプレイス・仕事の進め方・企業文化
- コーディネータ:中島秀美(有限会社ワークショップマナ代表取締役)

来春施行 障害者差別解消法の影響 障がい者の視点から

2016.4施行が迫っている障害者差別解消法は、日本版ADA法とも言われ社会的影響が大きい可能性がある、法律の概要、企業の取組み、米国事例などについて紹介。公共空間、ワークプレイスへの影響を探る。

- 日時:1月16日(土) 13:00-18:00
- 場所:イトーキ東京イノベーションセンター SYNQAロビーホール(銀座線京橋駅直結/相互館110タワー1F)
- 講演者
 - ・中澤信(バリアフリーカンパニー社長)/障害者差別解消法の意義とADA法米国事例
 - ・黒寄 隆(弁護士)/障害者差別解消法についての詳細解説
 - ・生井徳一(NTTDコモCSR課長)/NTTDコモの取組み事例
 - ・森山政与志(日本郵政)/ユーザーと設計者の視点から考えるユニバーサルデザインの本質
- コーディネータ:仲田裕紀子(コンセプトライン主宰/JFMAジャーナル編集長)

聴講料:2000円(JFMAホームページより登録ください。先着80名です。<http://www.jfma.or.jp/index.htm>)

主催:公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会(JFMA)/企画:JFMAユニバーサルデザイン研究部会